

セキュリティ強化のお知らせ

弊社サービスを、より安全にご利用いただくために、2018年10月末までに順次、インターネット通信暗号化方式「TLS1.0」および「TLS1.1」のサポートを終了し、「TLS1.2」のみをサポートいたします。

「TLS1.2」の暗号化方式をサポートしない古いブラウザ、パソコン、スマートフォンなどから、弊社サービスが利用できなくなります。

■ セキュリティ強化の概要と背景

弊社では、お客様に安心してサービスをご利用いただくため「セキュリティ対策」を最重要課題のひとつとして捉えています。

個人情報を取り扱うことが前提の弊社サービスを安全にご利用いただくために、暗号化方式は「TLS1.2」のみを利用可能といたします。

脆弱性が判明しているインターネット通信暗号化方式「TLS1.0」および「TLS1.1」のサポートを2018年10月末までに順次終了いたします。

なにとぞご理解を賜りますよう、お願いいたします。

※ TLSとは、ウェブサイトとそれを閲覧するユーザーの間の通信を暗号化することで、第三者による通信の盗聴や改ざんを防ぐための仕組みです。「TLS1.2」は「TLS1.0」「TLS1.1」に比べ、より強固な仕組みを使っています。

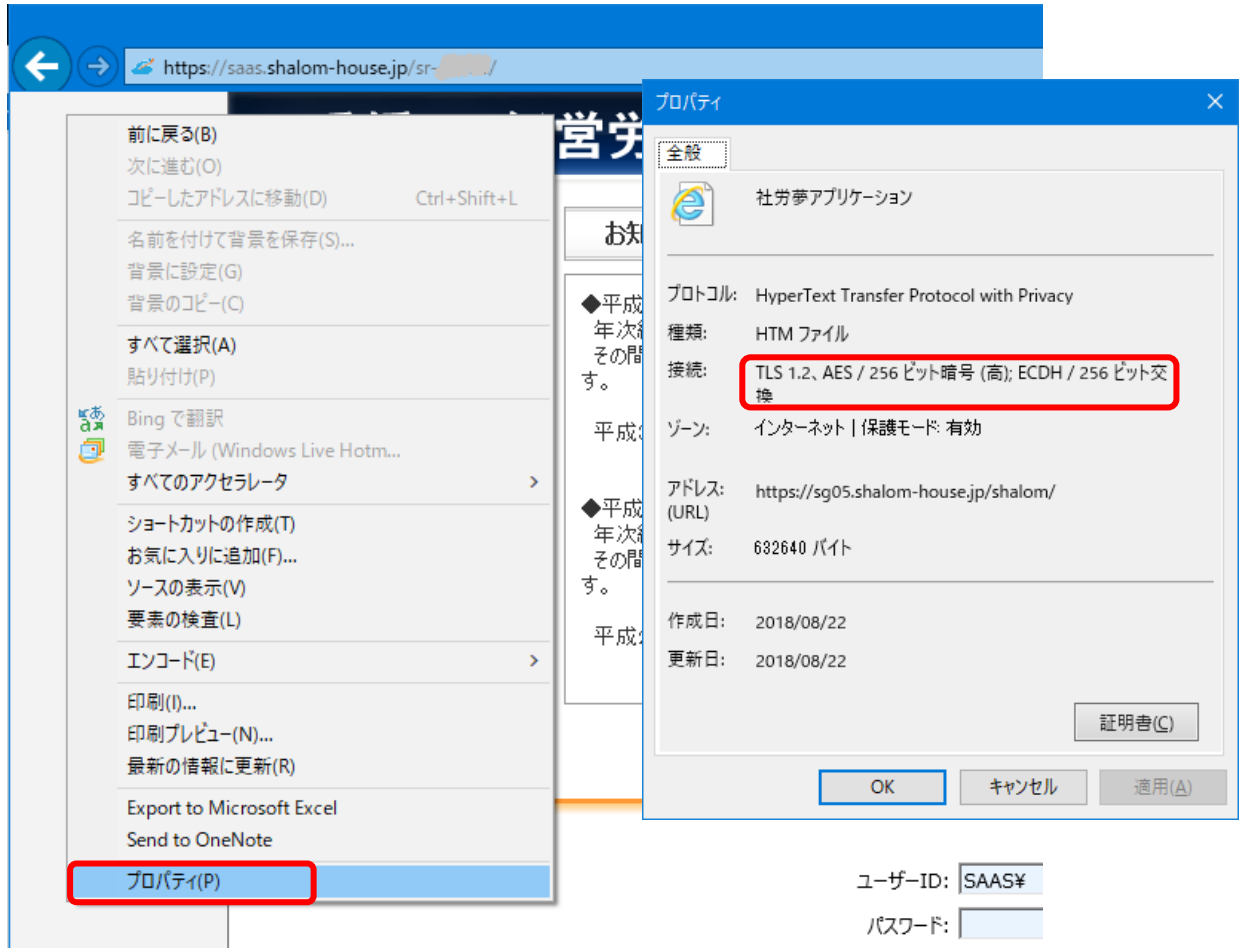
※ TLS 1.1以前の暗号化方式の停止を求めるPCI DSS基準に準拠するため、国内各社のWEBサービスでも同様の処置が順次実施されています。このため、弊社サービスに限らず古い環境では多くのインターネット・サービスが利用できなくなる見込みです。

■ よくある質問

Q. 私は影響を受けますか？

A. 既に TLS 1.2 に対応済みの場合、影響はありません。

以下の手順で現在の暗号化方式を確認できます。



- ① ブラウザの何もない場所で「右クリック」して「プロパティ」を選択する
- ② プロパティ・ウィンドウの「接続」に「TLS 1.2」と表示されていれば、対応済みのため影響はありません。

Q. TLS 1.2 に対応していない場合、どのような動作になりますか？

A. ブラウザに以下のようなメッセージが表示され、接続することができなくなります。



※ サイト側が古いようなメッセージですが、実際にはクライアントソフト側が TLS1.2 をサポートしない古いバージョンの場合に表示されます。

Q. TLS 1.2 に対応していない場合の対処方法を教えてください。

A. 「[TLS1.2 を有効にするための Internet Explorer の設定変更](#)」の手順にしたがって設定調整を行ってください。

インターネットオプションに「TLS 1.2」の項目が無い場合、弊社サービスがサポートしない古い環境です。

インターネット環境を安全にご利用いただくことができない環境のため、残念ながら弊社サービスのご利用対象外となります。

前述の通り、弊社のみならずインターネット・サービスを提供する各社とも、同等の対応を実施していますので、インターネットをご利用するためには、新しい環境をご用意ください。

Q. PCI DSS とは何ですか？

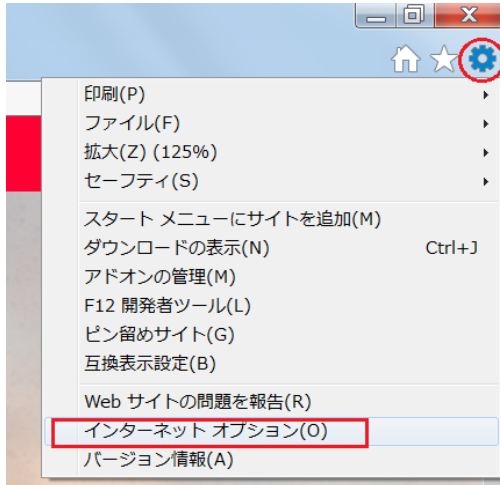
A. 「PCI DSS」は「Payment Card Industry Data Security Standard」の略であり、国際的なクレジットカード 5 社(アメリカンエクスプレス、Discover、JCB、マスターカード、VISA)が共同で策定したカード情報セキュリティの国際統一基準です。

<https://ja.pcisecuritystandards.org/minisite/en/about.php>

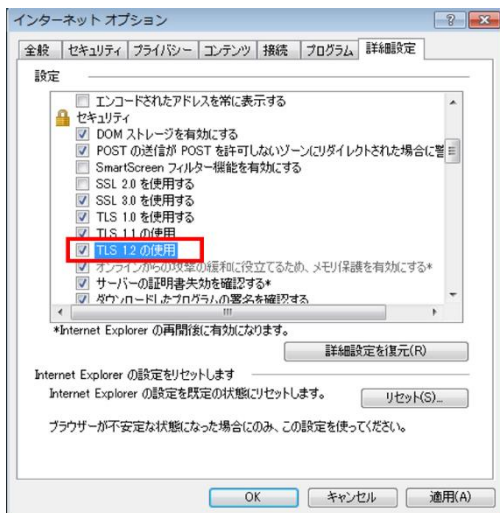
■ TLS1.2 を有効にするための Internet Explorer の設定変更

Internet Explorer を開きます。

[ツール (歯車のマーク)] をクリックし、[インターネットオプション] を選択します。



「詳細設定」タブを選択し、「TLS1.2 の使用」にチェックが入っていない場合は、チェックを入れます。



[適用] → [OK] の順にクリックします。

ブラウザを再起動します。